

新たなブランドメッセージの制定について

株式会社AIRDO(以下、エア・ドゥ)は、「2022年度～2026年度中期経営計画」の策定を機に、「お客様との約束」を定義したブランドメッセージを制定しました。

私たちのありたい姿「ブランドビジョン」の実現に向けて、「ブランドコンセプト」を体現しながら、これからも「北海道の翼」としての使命を果たしていきます。

お客様ひとりひとりに寄り添った「温かいおもてなし」を大切に、ブランドメッセージを基軸とする「身近」で「上質」な空の旅をお届けするべく、エア・ドゥでは今後も様々な取り組みを推進してまいります。

1. 制定の背景

エア・ドゥは、1996年の創業後、1998年12月に東京(羽田)–札幌(新千歳)線の運航を開始しました。そして、地域やお客様をはじめ多くの方々に支えられ、現在では10(11^{*})路線を運航するまでに成長しました。

新たな中期経営計画の策定を機に、これまでお届けしてきた“AIRDOらしさ”を見つめ直し、ブランドメッセージを「お客様との約束」として広く社内外に発信・共有することで、「北海道の翼」としての使命をあらためて自覚し、お客様ニーズに応えながら「AIRDOブランド」の価値をお届けする、との想いをもって制定しました。

※2022年7月1日(金)～10月2日(日)の期間、札幌(新千歳)–福岡線を運航

2. ブランドメッセージ

ブランドメッセージは、「ブランドビジョン」「ブランドコンセプト」「タグライン」の3つの要素で構成されています。(詳細については次頁をご参照ください)

BRAND VISION

『もっと身近に、もっと上質に、空の旅を通じて人々の心を豊かに』

➤ 「ブランドビジョン」はエア・ドゥの未来を言語化したもので、「私たちのありたい姿」を表しています。

BRAND CONCEPT

『Frontier Spirit』 『New Value』 『Our Hospitality』

➤ 「ブランドコンセプト」はブランドビジョン実現にあたりエア・ドゥが大切にしていることで、「お客様との約束」「AIRDOがお届けする価値(提供価値)」を表しています。

TAGLINE

『北海道の翼』

➤ 「タグライン」はブランドビジョン・コンセプトを端的に表現したもので、「AIRDOブランド」の世界観を表しています。

エア・ドゥは、本年10月に株式会社ソラシドエアと共同持株会社である「株式会社リージョナルプラスウイングス」を設立します^{*}。本ブランドメッセージはエア・ドゥの事業展開における基盤となるものであり、これからも変わることなく「北海道の翼」としての使命を果たしてまいります。

⇒ ブランドメッセージは弊社Webサイト『[AIRDOブランド](#)』ページにも掲載しています

※両社株主総会での決議を前提としております(2022年6月下旬に開催予定)

BRAND VISION

私たちのありたい姿

もっと身近に、もっと上質に、空の旅を通じて人々の心を豊かに

「もっと身近に」

手の届きやすい価格を提供し続けること。あたたかい「おもてなし」で親しみやすさを感じていただくこと。これが「身近」に込めた想いです。

「もっと上質に」

私たちが考える上質は高級とは異なります。AIRDOらしい「こだわり」を追求・お届けし、お客様に共感・納得いただくこと。これが私たちが考える「上質」です。



「空の旅を通じて人々の心を豊かに」

すべてのシーンでお客様に寄り添うこと。AIRDOにおける体験でお客様の心が満たされ、ほっとした気持ちになっていただくこと。これが「お客様との約束」です。

BRAND CONCEPT

お客様との約束



Frontier Spirit

私たちは、北海道で生まれた航空会社です。創業から脈々と受け継がれてきた精神、それは「Frontier Spirit」です。この精神を胸に、自由な発想で、不断の挑戦を続けていきます。



New Value

私たちは、手の届きやすい価格と上質なサービスの両立を叶えます。「すべてが、あなたにとってちょうどいい」世の中に新しい価値を提供する「New Value Carrier」です。



Our Hospitality

私たちは、さりげないけどあたたかい「おもてなし」を大切にしています。ここにしかない上質な空間を、そして安心を、もっと身近に。

TAGLINE

AIR DO

北海道の翼

北海道で「生まれ育った」翼として、北海道の魅力を日本中、世界中に伝えていくことは AIRDO の使命です。

私たちは AIRDO ブランドを形にしお届けすることで、その使命を果たしていきます。

どんな時であっても大空を飛び続け、「道内では、地域の誇りや愛着を呼び起こし」

「道外では、存在そのものが北海道を表わす」航空会社になる。その覚悟を示した言葉です。